

「第3回アドバイザー会議」における補足説明(再質疑)

調書番号:13 事業名:やまなし土木施設環境ボランティア推進事業費

補足説明

説明者職・氏名	説明内容
課長・中澤 和樹	<p>第2回アドバイザー会議でご質問いただいた、各県の事業の実施状況については、あらかじめ資料を提出させていただいた。</p> <p>47都道府県で同様の事業を実施しており、近県と人口規模が山梨県に近い県の状況を確認したところ、本県と同様に物品の提供やボランティア保険加入等の支援を行っていた。また、ボランティア1人当たりの予算額は、460円から1,200円の間で平均794円となっており、本県の1人当たりの予算額557円は平均を下回っている。</p> <p>この事業は、県が管理する道路、河川、公園の美化活動であるため広範囲を継続的、定期的に行うものである。活動が広範囲になれば、県単独で行う土木施設の管理費の削減にも繋がる。活動は、住民が住む地域だけでなく、周辺地域、他地域からの参加者もいるため、人的な交流、協力が広がり、自らが住む地域だけでなく、広範囲なまちづくりの推進に繋がっている。この点、自治会などが行う居住地域の清掃活動とはその趣旨を異にしている。</p> <p>本事業の活動規模は、道路延長58km、河川延長64km、公園9,200㎡となっており、行政と地域住民等のパートナーシップにより、必要最低限のコストで維持管理を行うことが可能となっている。</p> <p>仮に、本事業がなければ、県はこれらの施設を業者委託などにより、多くのコストをかけて維持管理することとなる。ちなみに、南アルプス市のある企業の活動をみると、河川延長700m、幅5mの清掃、除草を実施した場合、活動費は物品と保険料で9,886円であるが、同じ場所の除草を業者に委託した場合は、機械刈りで1回当たり378,000円のコストがかかる。このような結果から、この事業は土木施設の管理費の削減に繋がっている。</p> <p>課題として、ここ数年は登録団体、参加人数とも大きな変化はないが、県としては、この活動に対するPRや広報活動を積極的に行い、参加する団体を更に増やして行きたいと考えている。県としては、本事業は、行政と地域住民等のパートナーシップにより取り組むための有効な手段として、今後も継続して行く必要があると考えている。</p>

「第3回アドバイザー会議」における補足説明(再質疑)

調書番号:13 事業名:やまなし土木施設環境ボランティア推進事業費

再質疑

アドバイザー	質 問 内 容	回答者職・氏名	回 答 内 容
小口アドバイザー 五味アドバイザー 諸平アドバイザー	なし		

「第3回アドバイザー会議」における評価区分及び評価内容

調書番号:13 事業名:やまなし土木施設環境ボランティア推進事業費

アドバイザー	評価区分	評価内容
小口アドバイザー	「要改善」	<p>県の管理する道路、河川、公園の環境美化活動をボランティア活動として広げていくという意義はとても大きいと考える。今後は、ボランティアによる環境美化という観点からできるだけ予算は増やさずに、県下全域に広げる工夫をしていただきたいという意味で「要改善」とした。</p> <p>具体的には、登録団体、参加者数が減少している峡南、峡東地区について、地域と連携して対策をとってほしい。また、この地域に限らず、県下全域で活動が活発でない地域などについては、重点地域を決めるなどして活動を広げていってほしい。</p> <p>経費の面について、先ほどの説明で低い予算で実施できていることはわかったが、たぶん団体により予算が違うと思われるので、低い予算で実施している例を参考にして、経費の節約を考えてほしい。</p> <p>他県の状況について、登録数、予算額にも相当の差がある。その中で、少ない予算で成果を上げている県の情報を収集し、改善に向けて努力していただきたい。</p>
五味アドバイザー	「要改善」	<p>地域環境に対する住民意識の醸成には非常に役立っていると考えている。しかし、事業開始から十数年が経過して、参加団体もほぼ横ばいで安定している。所要時間を見ると、物品購入やそれらの支給事務に多くの時間が費やされている。これらの物品の支給がなくなると参加団体は減少してしまうのか。その辺を検討し効率的な運営をお願いする。</p>
諸平アドバイザー	「要改善」	<p>このような取り組みを県民に知ってもらうことで、ボランティアの団体数や企業数が増えて、街がきれいになってすばらしいことだとよくわかった。ただ、予算が増大していく可能性があるため、どんどん配布して使い捨てにしているという誤解を受けないよう計画的な備品の配布であるとか、活動の把握に努め、それには消耗品だけ配布すれば時間数が減らせるとか、そういうことも含めて、時間数の削減であるとか、経費の削減についても考えていただきたい。</p>

